

## 評価項目・評価の視点・配点が判る資料

### 1 審査方針

審査は、呉市家庭ごみ等収集車両輸送船代船建造事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）が行う。

選定委員は非公表とし、審査内容に係る質問や異議は一切受け付けない。

### 2 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号を満たす事業者を対象とする。

- (1) 別途定めている、呉市家庭ごみ等収集車両輸送渡船代船建造業務に係る優先交渉事業者選定公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に定める参加資格者
- (2) 実施要領3の募集スケジュールに規定する提案書の提出期限までに、必要な書類を全て提出した者

### 3 審査項目

以下の基準に従い審査を実施する。評価内容については※別紙採点表どおりとする。

#### (1) プロポーザルの審査の対象となる区分（事項）

- ア 建造予定価格（費用積算根拠の妥当性）
- イ 船舶性能
- ウ 安全性能
- エ 保守点検性能
- オ 実施体制・スケジュール
- カ 提案内容

#### (2) 審査内容

- ア 建造予定価格及び費用積算根拠の妥当性は、想定設備に対する価格を審査する。
- イ 船舶性能は、総トン数19トンの確認、線図の検討、排水量等の検討、重量重心トリムの検討、復原性の検討など、船舶としての基本的な性能の検討が行われているかを審査する。
- ウ 安全性能
  - (ア) 小型船舶安全規則、小型船舶の基準を定める告示、小型カーフェリー特殊基準及び船舶設備規程の適合について審査する。
  - (イ) 係留設備の検討について審査する。
- エ 保守点検性能
  - ランプウェイシステムのメンテナンスの考慮、主機関の点検の容易さ、塗装工事に関する配慮、入手困難な機材の設置をしていないか、造船所として施工基準が設けられているかを審査する。

#### オ 実施体制及びスケジュール

実施体制及びスケジュール管理について、履行期間内に遂行ができる人員の確保、専門知識を有する者の配置、スケジュール管理を審査する。

#### カ 提案内容

特記事項（自動操船関係、環境対応関係、海洋データ収集関係、バリアフリー関係）について、検討しているか審査する。

また、本事業の趣旨に沿う具体的な提案で、分かりやすく熱意あるプレゼンテーションで、質疑応答は的確であったかを審査する。

#### (3) 審査方法

提出された参加表明書及び技術提案書の書類審査及びプレゼンテーション審査により特定する。

#### (4) 評価基準

次の審査基準により評価する。

##### ア 審査項目の配分点

(ア) 建造予定価格：25／100

(イ) 船舶性能：20／100

(ウ) 安全性能：10／100

(エ) 保守点検性能：10／100

(オ) 実施体制・スケジュール：7／100

(カ) 提案内容：28／100

イ 建造予定価格は、積算書の内訳をもとに判断する。

ウ 各審査項目については、各委員の採点をもとに評価し、評価点数の合計により建造事業者を選定するものとする。

#### 4 特記事項

(1) 自動操船や自動離着岸などの自動航行技術の導入及びバイオ燃料などの次世代燃料の活用並びに潮流や水温など海洋環境データの収集の導入に係る技術提案は特に評価する。

(2) 将来的に一般車両や住民の輸送（不定期航路）として利用する可能性を視野に入れ快適性（バリアフリーを含む）に係る技術提案については特に評価する。